

2021年11月25日

## SBT(Science Based Targets)の認定を取得

帝人株式会社は、自らが掲げる温室効果ガス削減の目標が「2°Cを十分に下回る目標水準（Well-below2°C:WB2°C）」であると認められ、このたび、パリ協定の定める目標に科学的に整合する温室効果ガスの排出削減目標「Science Based Targets（サイエンス・ベースド・ターゲット）」（以下「SBT」）として認定を受けました。

当社は本年2月、2年以内にこの認定を取得するとの目標を表明していましたが、これを計画よりも早期に実現できたこととなります。また、国内の化学メーカーで「WB2°C」に認定されたのは初めてのことであり、これにより、気候変動対策に積極的に取り組む企業として国際的に認められたこととなります。

SBTは、企業が掲げる温室効果ガスの長期的な削減目標が、パリ協定の「地球の気温上昇を産業革命前と比べて2°C未満に抑える」という目標の達成に必要な水準を科学的に満たしている場合に、国際組織「SBTイニシアチブ」（以下「SBTi」）により認定されます。

当社は、自社によるCO<sub>2</sub>排出量を2050年度までに実質ゼロ、サプライチェーンにおけるCO<sub>2</sub>排出削減への貢献について、2030年度までに「総排出量<削減貢献量」という目標を掲げています。そして、さらに本年7月、2030年度までのCO<sub>2</sub>排出量削減目標を2018年度対比「20%削減」から「30%削減」へと、より高い水準に引き上げるとともに、サプライチェーン排出量（スコープ3排出量）の2/3以上を占める部分について、2018年度対比「15%削減」という数値目標を新設しました。

帝人グループは、このたびの「WB2°C」認定取得を機に、石炭火力発電の転換、再生可能エネルギー化の推進、エネルギー効率化・省エネ化など、温室効果ガス排出削減に向けた取り組みを一層加速させていきます。そして、長期ビジョンとして掲げる「未来の社会を支える会社」になることを目指し、「環境価値」「安心・安全・防災」「少子高齢化・健康志向」の3つのソリューションで持続可能な社会の実現に貢献していきます。

以上

【 当件に関するお問合せ先 】

帝人株式会社 コーポレートコミュニケーション部 TEL:(03)3506-4055